

GIGA タブレット(10.1 型タブレット)の Windows アップデートマニュアル (2023/1/27)

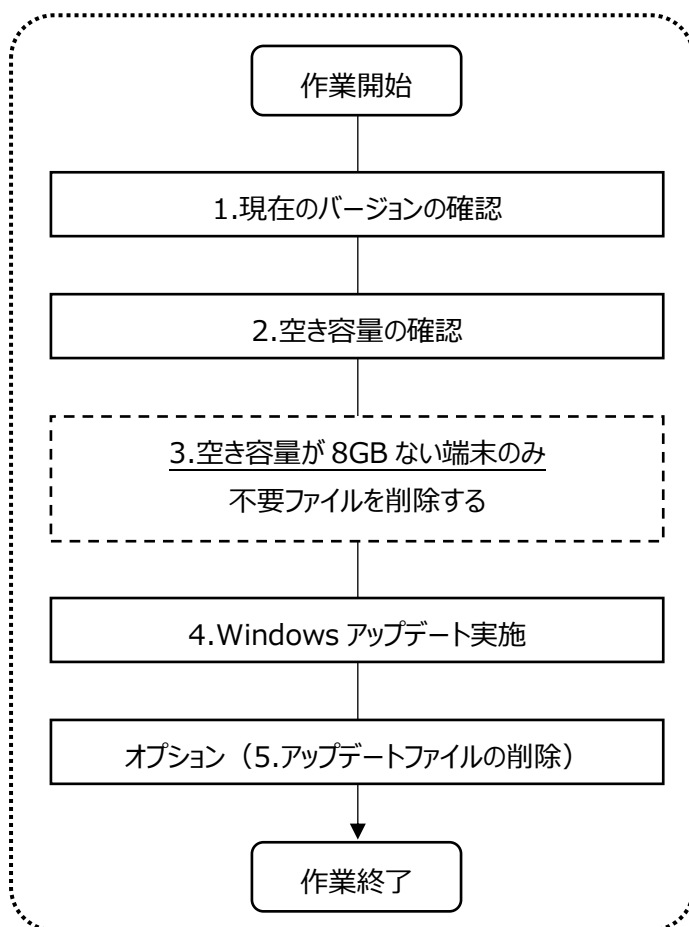
パソコンの OS (オペレーティングシステム) を新しい状態にすることで、パソコンを安全に利用できるようになり、いろいろな機能が改善されます。

GIGA タブレットについては「Windows10 22H2」というバージョンにアップデートする必要があります。

対象タブレット：小学校 1～5 年生利用の 10.1 型タブレット

※小学校 6 年生、中学生利用の 13.3 型タブレットは対象ではありません

■ Windows アップデート作業の流れ



アップデートするにはタブレットに 8GB 以上の空き容量が必要です。

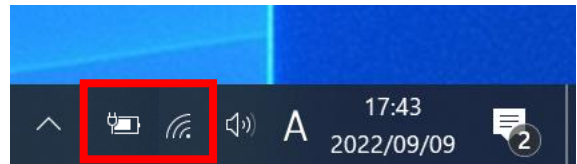
足りない場合は不要なファイルの削除やファイルの整理をして容量を空ける必要があります。

アップデート作業は 2 時間程度かかりますが、ずっと見守っている必要はありません。

メッセージに従って再起動などを数回行っていただく必要があります。

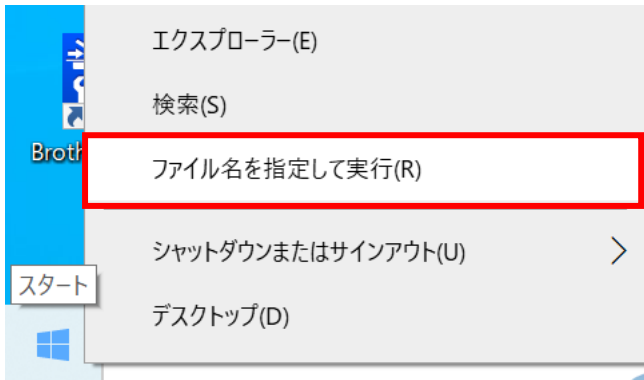
■ 事前準備・注意事項

- ・インターネット環境への接続は必ず必要です。
- ・「ダウンロード中」「インストール中」のメッセージが出ている際は絶対に再起動しないでください。
- ・アップデート作業は 2 時間程度かかりますが、ずっと見守っている必要はありません。
- ・端末によって表示されるプログラムの数が異なったり、作業にかかる時間も異なったりすることがあります。

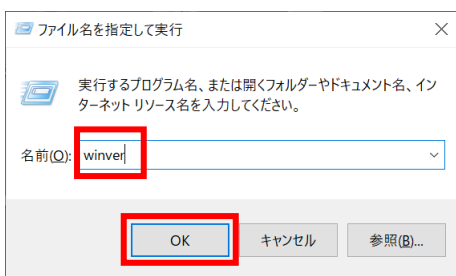


1. 現在のバージョンの確認

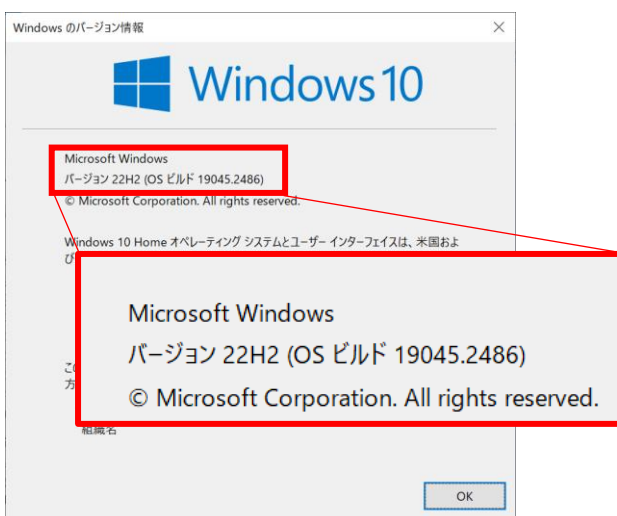
①画面左下「Windows マーク」を右タップして表示されるメニューの中「ファイル名を指定して実行」をタップします。



②表示されたウィンドウに「winver」と入力して「OK」をタップします。



③ここに「バージョン 22H2」と表示されている場合はすでにアップデートが終わっているので作業は不要です。

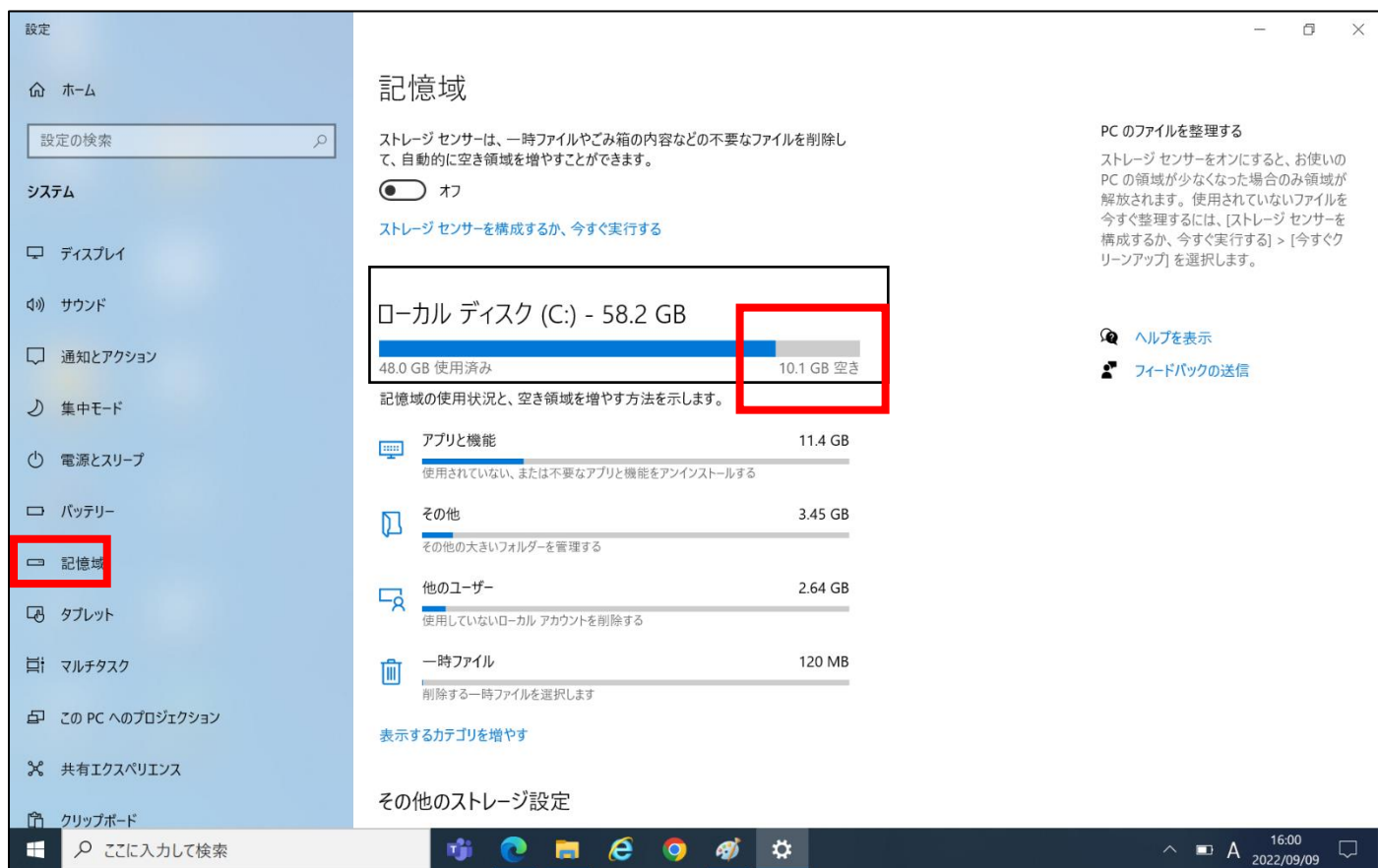


そうでない場合は次ページに進んで作業を始めてください。

2. 空き容量の確認

①画面左下「Windows マーク」→歯車マーク→システム→記憶域をタップして空き容量を確認します。

②タブレットの記憶容量が表示されます。



③空き容量が 8GB 以上であれば、右上の「×」をタップしてアップデート作業に進みます。

→P8「4.Windows アップデート」へ

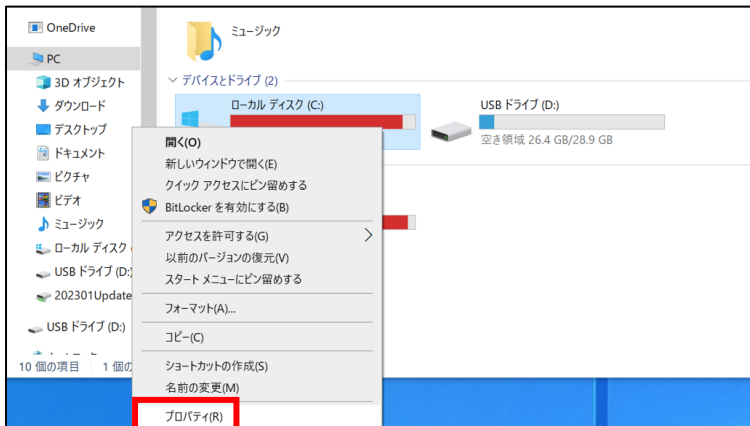
④空き容量が 8GB 以下であればデータの整理を行います。

→P4「3.不要なデータの削除・整理」へ

3. 不要なデータの削除・整理

A. 一時ファイルの削除

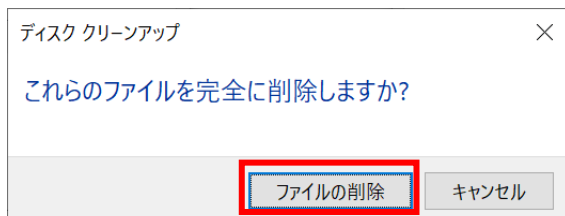
① デスクトップ上の「PC」アイコンをタップして表示されたローカルディスク「C」の上で右タップして、プロパティを表示します。



② C ドライブのプロパティが表示されます。「ディスクのクリーンアップ」すると計算が始まり、削除するファイルの候補が表示されるので「OK」をタップします。

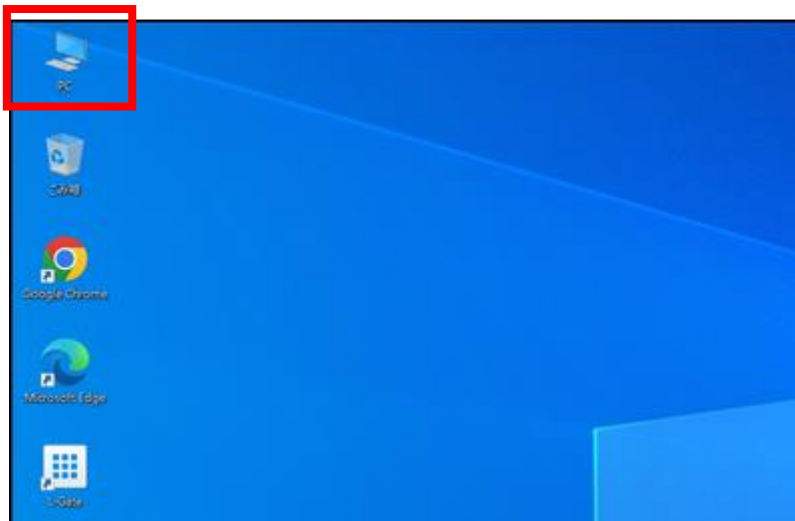


③ 「これらのファイルを完全に削除しますか？」が表示されるので「ファイルの削除」をタップします。不要ファイルが削除されます。

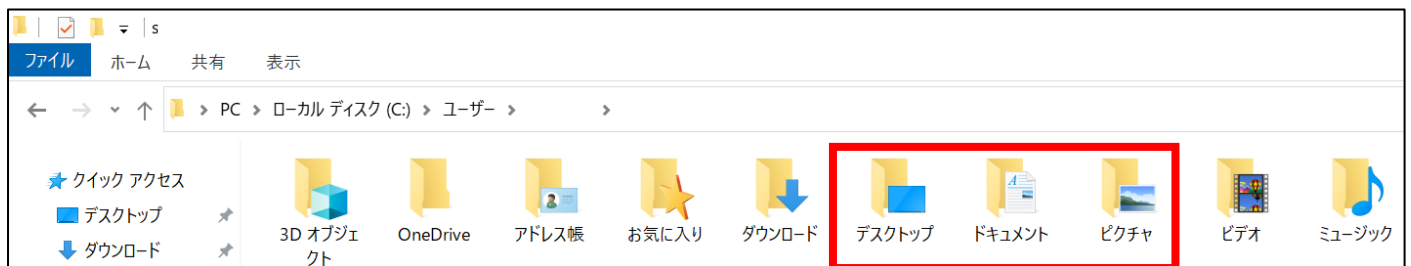


B.ドキュメントフォルダ、ピクチャフォルダ、デスクトップの整理

①デスクトップ上の PC をタップします。



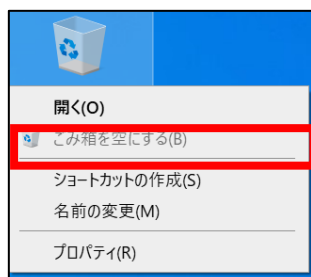
②PC 内のフォルダが表示されます。「ドキュメント」「デスクトップ」「ピクチャ」にある不要なファイルは削除しましょう。
フォルダごと削除しないようご注意ください。



③特に「ピクチャ」には撮影した写真などファイルサイズの大きいものが入っています。撮影に失敗した写真などは削除しましょう。



④ゴミ箱を空にします。



④画面左下「Windows マーク」→歯車マーク→システム→記憶域をタップして空き容量を確認します。

空き容量が 8GB 以上あればアップデート作業に進みます。

→P8「4.Windows アップデート」へ

C.OneDrive へのデータ移動

※空き容量が 8GB 以上ある場合はこの作業は不要です

P4～5 の作業で不要なファイルを削除しても空き容量が 8GB にならなければ、必要なファイルを OneDrive（クラウド上の保存場所）に移動して空き容量を増やします。OneDrive には一人当たりの容量が 1TB（1000GB）あります。

①L-Gate の教材・アプリから「OneDrive」をタップします。



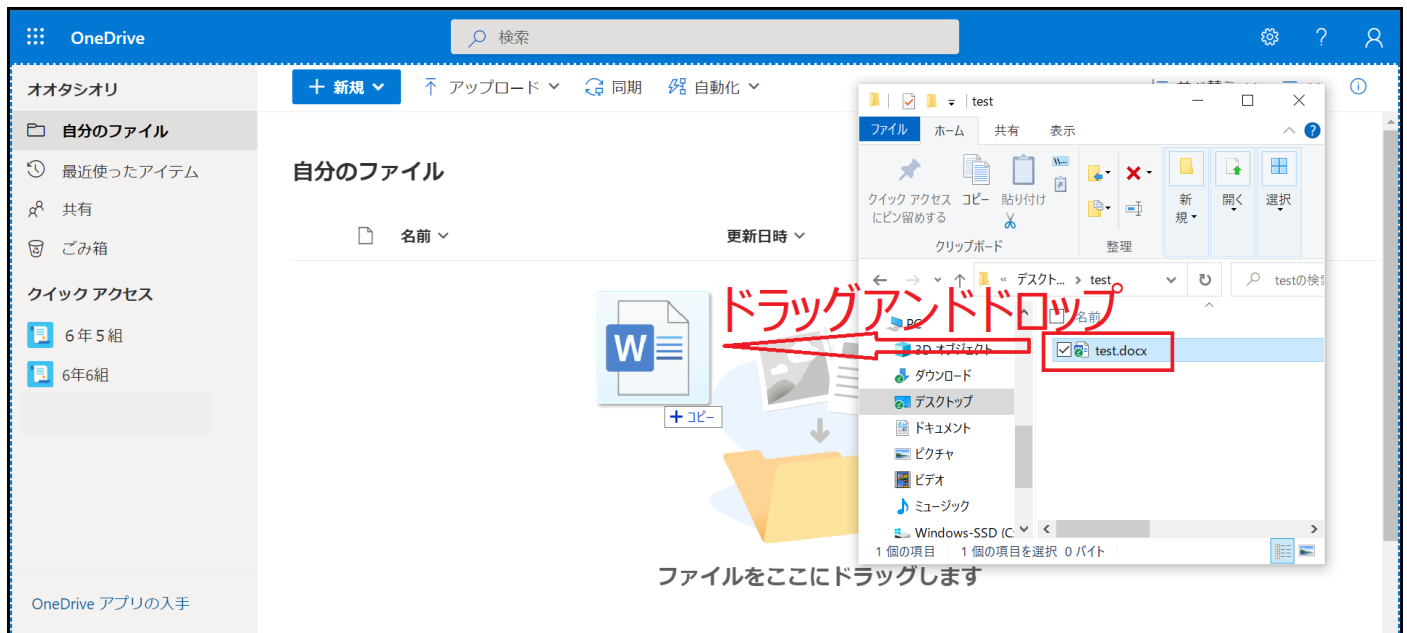
②初回のみこの画面が表示されます。「OneDrive の準備ができました」をタップします。



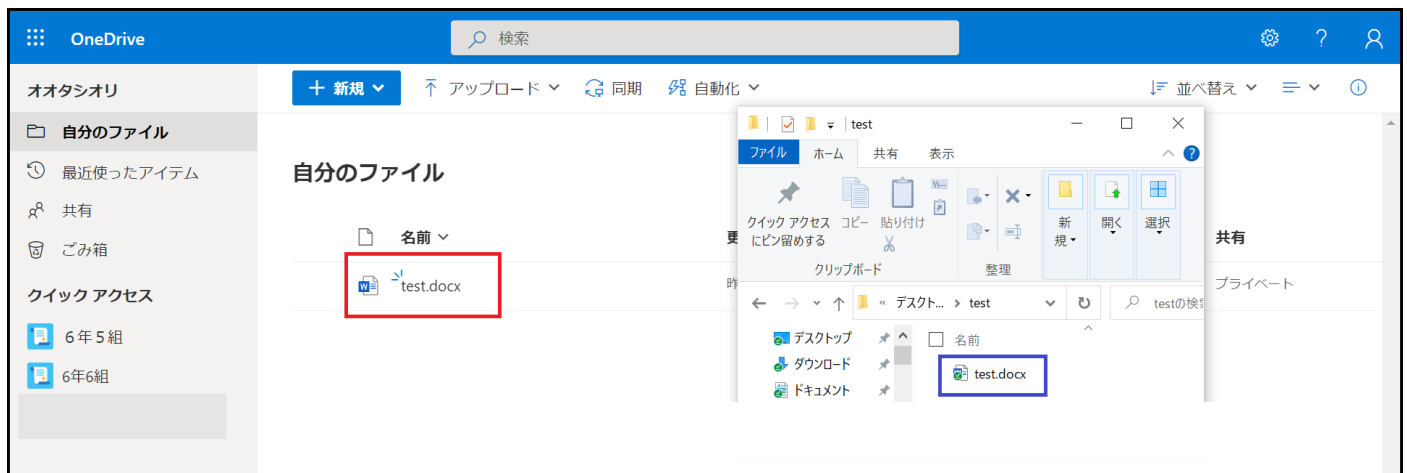
③OneDrive の「自分のファイル」が表示されます。



④「自分のファイル」に必要なファイルをフォルダやファイルなどをドラッグ&ドロップをしてアップロード（＝コピー）します。

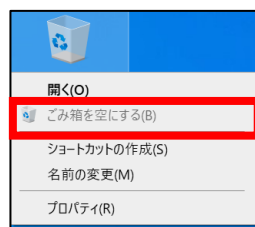


⑤「自分のファイル」に表示されたらコピー成功です。



⑥OneDrive にコピーが出来たら、元あった場所からファイルを削除します。この作業を行わないと容量は増えません！

⑦ゴミ箱も空にします。

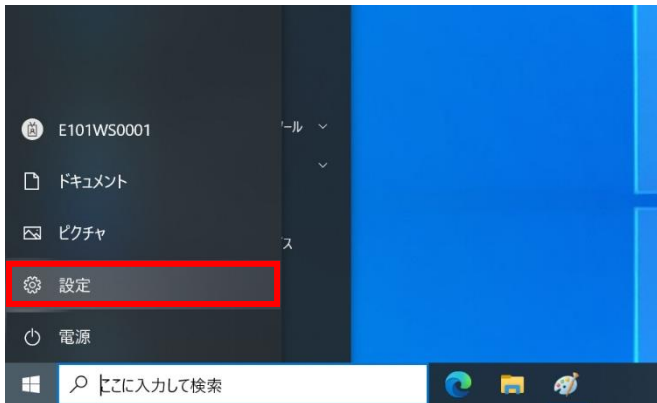


⑧再度空き容量を確認して、8GB 以上あればアップデート作業に進みます。 →P8「4.Windows アップデート」へ

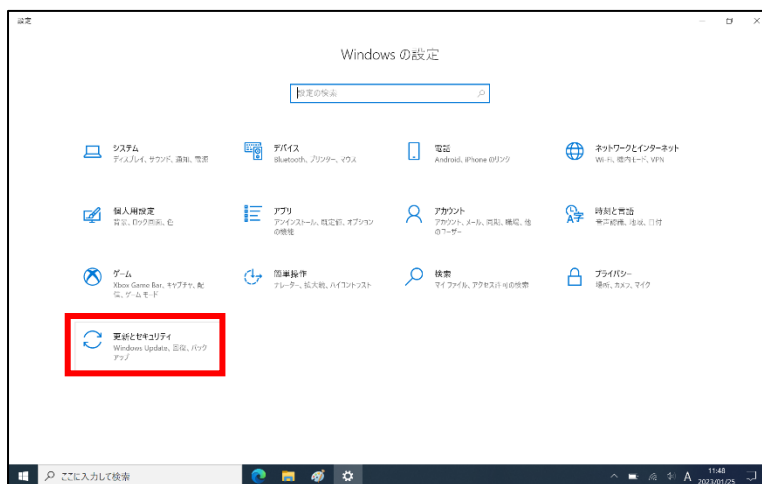
⑨ここまでデータ整理を行っても空き容量が 8GB 以上にならない場合はヘルプデスクにご相談ください。

4.Windows アップデート

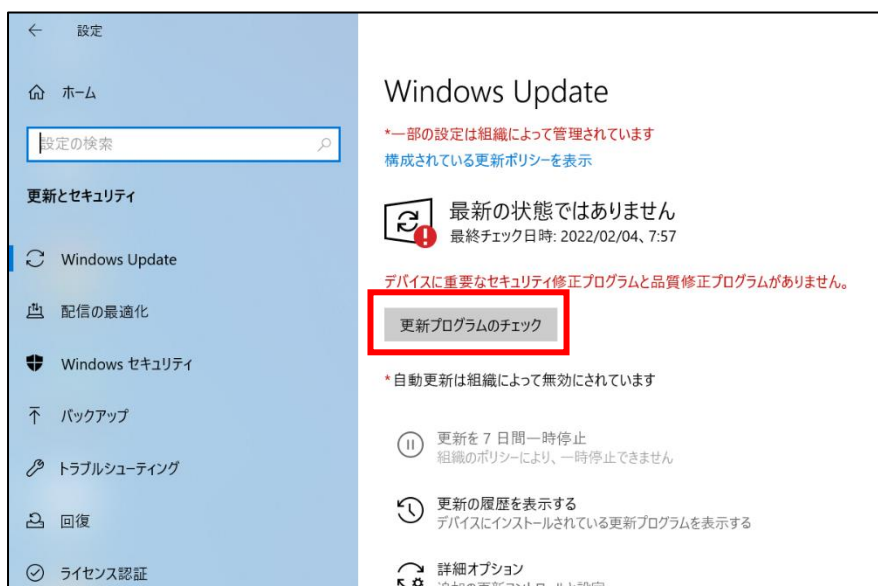
①画面左下「Windows ボタン」→歯車マークで設定画面を起動します。



②Windows の設定画面から「更新とセキュリティ」をタップします。



③WindowsUpdate の画面が表示されます。「更新プログラムのチェック」をタップします。

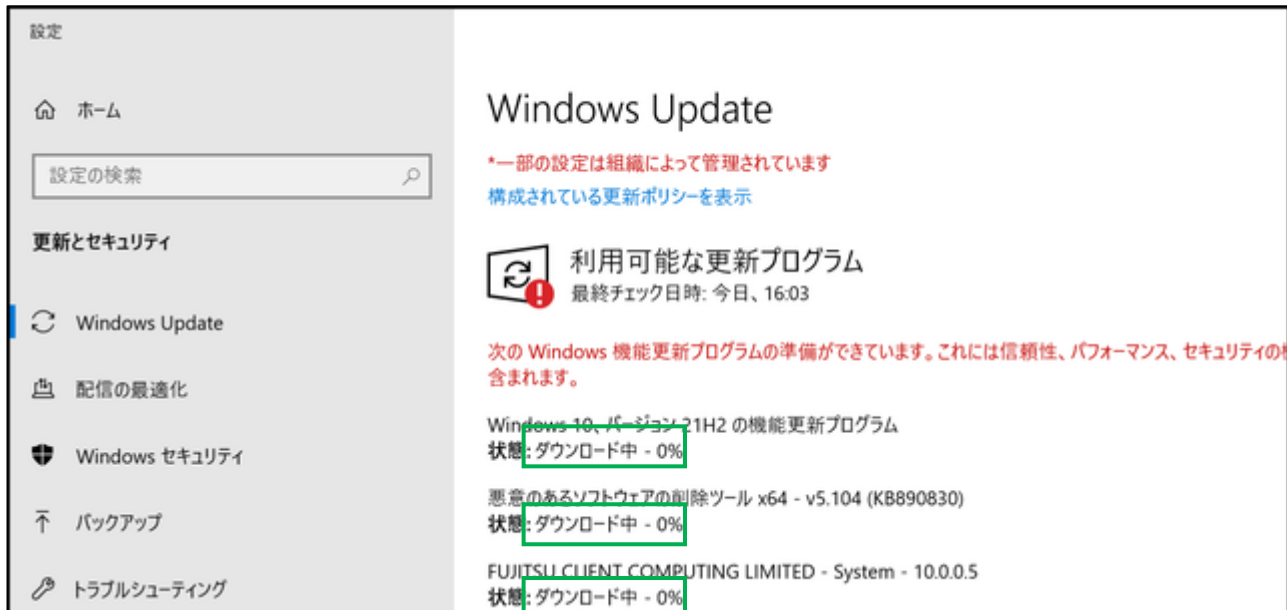


④更新プログラムの確認が始まります。

一つ一つのプログラムが自動的に「ダウンロード中」→「インストール中」→「再起動の保留中」と進んでいきます。

「ダウンロード中」や「インストール中」が表示される際は電源を切ったり、再起動はしないでください。

全てのプログラムが「再起動の保留中」になるまで触らないようにします。（1 時間くらいかかります）



⑤ 全てのプログラムに「再起動の保留中」が表示されたら「今すぐ再起動する」をタップします。

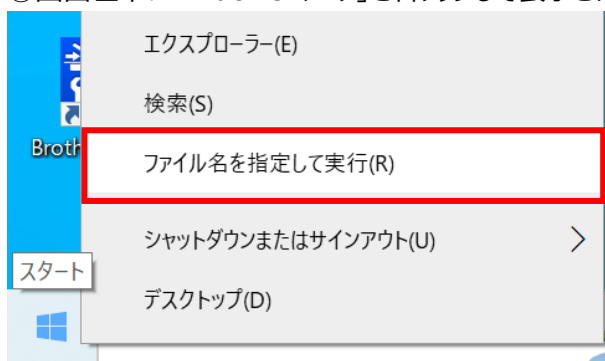


⑥再起動後、通常通りログインしてデスクトップが表示されたら①～③を再度行います。

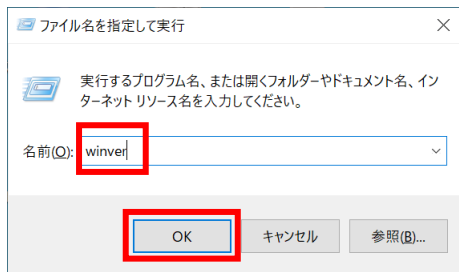
- ⑦③に「最新の状態で」と表示されたらアップデートの作業は完了なので右上の×ボタンでウインドウを閉じます。
- 「最新の状態で」が表示されるまで①～⑤の作業を数回行う必要がある場合があります。



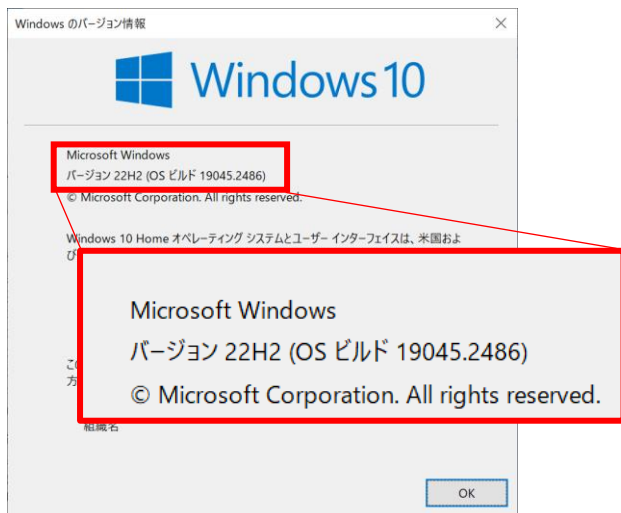
- ⑧画面左下「Windows マーク」を右タップして表示されるメニューの中「ファイル名を指定して実行」をタップします。



- ⑨表示されたウインドウに「winver」と入力して「OK」をタップします。



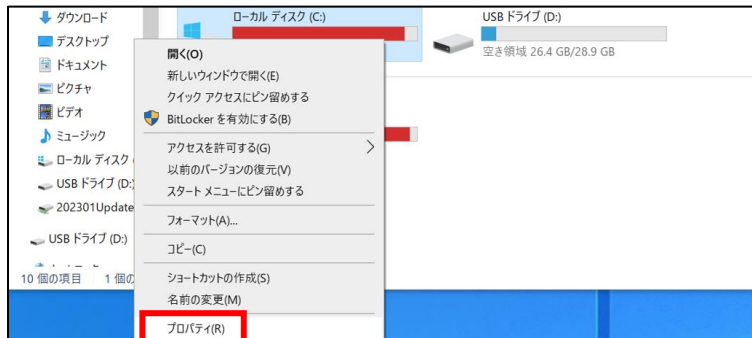
- ⑩ここに「バージョン 22H2」と表示されていることを確認します。



5. アップデートファイルの削除（アップデート後に特に空き容量が少ない場合などのオプション作業）

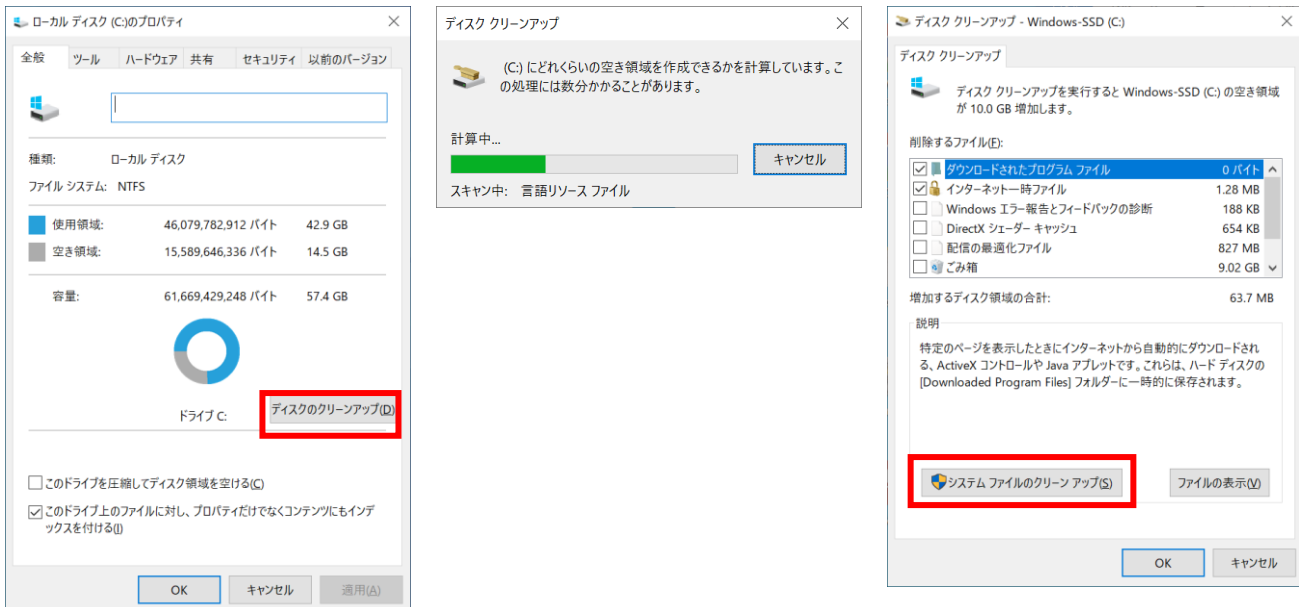
この作業には管理者権限が必要です。権限付与はヘルプデスクへご依頼ください。

① デスクトップ上の「PC」アイコンをタップして表示されたローカルディスク「C」の上で右タップして、プロパティを表示します。

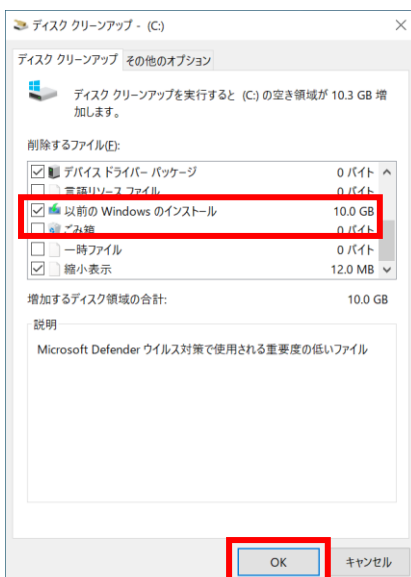


② Cドライブのプロパティが表示されます。「ディスクのクリーンアップ」と計算が始まります。

表示された画面で「システムファイルのクリーンアップ」をタップします。



③ 「以前の Windows のインストール」にチェックをつけて「OK」をタップします。



③ 「これらのファイルを完全に削除しますか？」が表示されるので「ファイルの削除」をタップします。不要ファイルが削除されます。